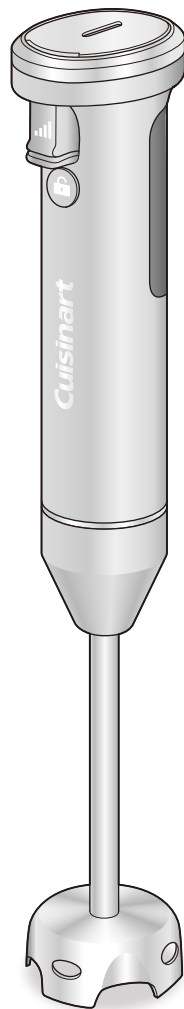


Cuisinart®

家庭用

コードレス充電式ハンドブレンダー
(RHB-1020J/RHB-1070J)

取扱説明書



※ イラストはイメージです

保証書付

- このたびはクイジナート コードレス充電式ハンドブレンダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は本機のそばなど、いつもお手元においてご使用ください。
- この取扱説明書は裏表紙に保証書が付いています。必ずお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 本取扱説明書の記載内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本製品は日本国内専用に設計されていますので、国外での使用はできません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

もくじ

安全上のご注意	1～4	おろしディスクの使い方	19～21
故障を防ぐために	4	部品購入について	22
各部のなまえ	5～7	レシピ	23～24
お使いになる前に	8	お手入れ	25～26
調理・加工できない食材	9	リチウムイオン電池の リサイクルについて	27～28
充電の仕方	10～11	故障かなと思ったら	29
ブレンダーの使い方	12～13	保証とアフターサービス	30
ウィスクの使い方	14～15	仕様	裏表紙
チョッパーの使い方	16～18		

安全上のご注意 **必ずお守りください**

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡
または重傷などを負う可能性が想定
される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害
を負ったり、物的損害*の発生が想定
される内容を示します。

本文中の絵表示の意味

図の中や近傍に具体的な指示／禁止内容
が表記されています。



注意（警告を含む）を示します。



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない「強制」
の内容です。

* 物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告



絶対に分解・修理・改造は行わない。
発火したり、異常作動をしてけがを
するおそれがあります。



ぬれた手で、USBケーブルの抜
き差しはしない。
感電の恐れがあります。



USBケーブルを破損するような
ことはしない。
傷つけたり、加工したり、熱器具に
近づけたり、無理に曲げたり、ねじつ
たり、引っ張ったり、重い物を載せ
たり、束ねたりしない。
傷んだまま使うと、感電・ショート・
火災の原因になります。

USBケーブルが傷んだり、接続
やコンセントの差し込みがゆる
いときは使用しない。

感電・ショート・火災の原因になります。

交流100-240Vの電源以外では
使用しない。

火災・感電の原因になります。

火気や熱源、加熱したものの表
面にUSBケーブルを近づけない。
感電・ショート・火災の原因になります。



異常・故障時には、直ちに使用
を中止する。

そのまま使用すると、火災・感電・
けがのおそれがあります。



当社が推奨または販売していな
い付属アタッチメントを使用し
ない。

火災・感電・けがの原因になります。



USBケーブルのほこりなどは定
期的に取る。

ほこりなどがたまると、湿気などで
絶縁不良となり、火災の原因になり
ます。

● 乾いた布でふいてください。

USBケーブルのUSBプラグは根
元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全な場合、感電・
発熱による火災の原因になります。

● 傷んだUSBケーブル・損傷のある
コンセントは使わないでください。

電池から液体が出た場合、直ち
に使用を中止する。

万が一口にふくんだり、目に入っ
たりした場合は流水でよくすすぎ、直
ぐにお近くの病院に受診してくださ
い。けがの原因になります。



本体を水につけたり、水をかけ
たりしない。

ショート・感電の恐れがあります。



子どもなど取り扱いに不慣れな
方だけに使わせたり、乳幼児の
手の届くところで使ったり、置
いたりしない。

感電・けがの原因になります。

刃が回転している間は、調理中
の容器を移動させたり、刃を容
器の外に出したりしない。

また回転中の刃に、指・ヘラ・
スプーン・はしなどで触らない。

けがの原因になります。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

警告



調理以外の用途で使
用しない。
火災・故障の原因になります。

刃は鋭利なので、絶対
に手で触
れない。

けがの原因になります。

充電残量が空の状態
で長期間
放置し、充電できなくな
った場
合(過放電状態)は、使
用しない。

この状態
で充電を
すると、発熱・発
火・故障
の原因に
なります。



本製品は充電式電池を内蔵して
います。火中に投げたり、熱の
こもる場所や高温な場所で充
電・使用・放置しない。

発火・破裂の原因になります。



充電時は必ず付属のUSBケーブ
ルを使用する。

発熱・発火・動作不良の原因になります。

充電時は市販のUSB充電アダ
プタ (USB Type-A、5V/2A)
を使用する。

発熱・故障の原因になります。



取り外した電池は以下の点に注意する。

- 乳幼児のそばに放置しない
思わぬ事故の原因になります。
- ペットのそばに放置しない
噛む等によって電池が破損し、発熱、破裂、発火の原因になります。
- 液もれしたら火気から遠ざける
電池が液もれしたり、異臭がするとき、直ちに火気から遠ざけてください。も
れた電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。
- ショート (短絡) させない
電池をネックレスやヘアピン、コイン、鍵などの金属製品と一緒に持ち運んだり
保管しないでください。発熱、破裂、発火の原因になります。
- 釘を刺したり、踏みつけたりしない
電池に釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
発熱、破裂、発火の原因になります。
- 充電したり、直接電源コンセントやシガレットライターに接続しない
感電したり、液もれ、発熱、破裂、発火する原因になります。
- 分解、改造はしない
破裂、発火の原因になります。
- 火中に投入したり、電子レンジなどに入れない
加熱すると、液もれ、破裂、発火の原因になります。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

注意



使用前にアタッチメントに破損や異常がないか確認する。

けがの原因になります。

USBケーブルを抜くときは、必ず先端のUSBプラグを持って引き抜く。

感電・火災の原因になります。

部品の取り付け・取り外し・お手入れをするときは、本体を充電スタンドから取り外す。

けがの原因になります。



電池を充電しない場合は、USBケーブルを電源に接続しない。

火災・感電・けがの原因になります。



USBケーブルのUSBプラグを抜き差しする際は、本体のスイッチに触れない。

けがの原因になります。

不安定な場所に置かない。

けがの原因になります。

専用カップとチョッパーボウルは電子レンジで使わない。

けが・破損の原因になります。

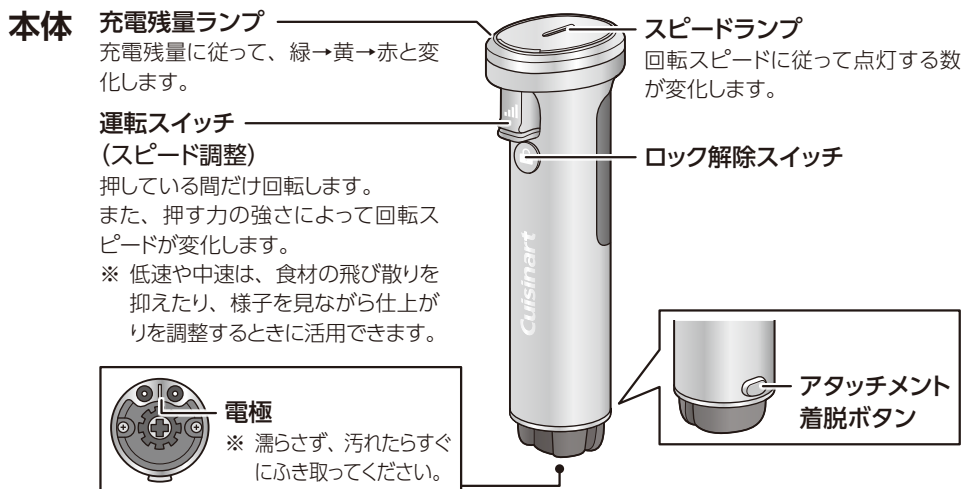
規定の連続使用時間（定格時間）以上使用しない。

火災・感電・けがの原因になります。

故障を防ぐために

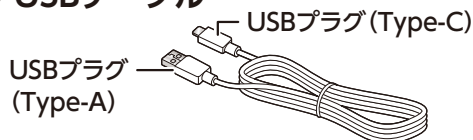
- 乳幼児・高齢者・病人用の調理に使う場合は、アタッチメントや容器の衛生面に注意してください。（健康を害する原因）
- 定格時間を超えて連続運転しないでください。（故障の原因）
- 定格時間以内であっても本体が熱いと感じたら、すぐに運転を中止して10分以上休ませて本体が十分に冷めたことを確認してから運転を再開してください。
- 空運転をしないでください。（故障の原因）
- 使った後は毎回お手入れをしてください。
- ガラス製（耐熱性・強化ガラスを含む）、陶器・磁器製などの割れやすい容器では使用しないでください。（容器が破損し、けがの原因）
- 本体や各アタッチメントを落とさないでください。（故障の原因）
- 充電スタンドをケーブルに接続したまま収納したり、持ち運びする際は、ケーブル接続部が破損しないように注意してください。（故障や破損の原因）
- 充電スタンドに本体やブレンダーをセットしたまま収納したり、持ち運びする際は、本体やブレンダーが落下しないように注意してください。（故障やけがの原因）
- USBケーブルを充電スタンドに接続する際は、プラグの向きを確認し、正しい向きで接続してください。誤った向きで接続すると、故障や破損の原因になります。

各部のなまえ



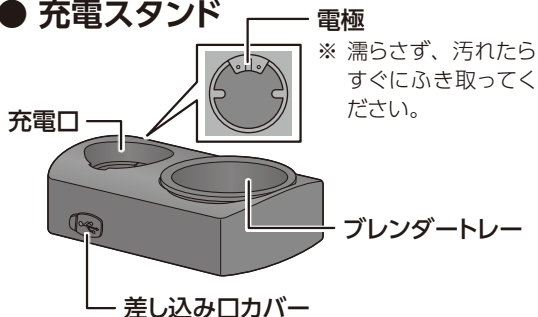
付属品

● USBケーブル



※ USB充電アダプタは付属しておりません。市販のUSB充電アダプタ (USB Type-A、5V/2A) をご使用ください。

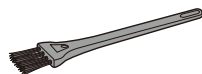
● 充電スタンド



● 専用カップ



● クリーニングブラシ

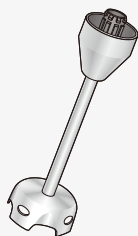


● レシピブック (RHB-1070Jのみ)

■ セット内容について

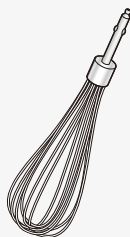
	ブレンダー	ウィスク	チョッパー	おろしディスク	専用カップ	充電スタンド	レシピブック
RHB-1020J	●	●			●	●	
RHB-1070J	●	●	●	●	●	●	●

アタッチメントの使い方



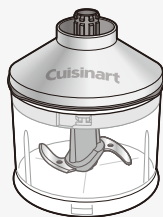
ブレンダーの使い方（つぶす・混ぜる）

スムージーやジュース、シェイク、スープ、ソース、マヨネーズ、離乳食、おかゆ、ミキサー食などにご活用いただけます。



ウィスクの使い方（泡立てる・かき混ぜる）

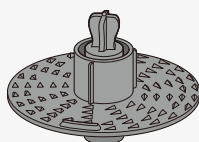
生クリームや卵白の泡立てにご活用いただけます。



チョッパーの使い方（刻む・ミンチ）

野菜のみじん切り、肉のミンチ、魚のすり身、ナッツやハーブを細かくするのもご活用いただけます。

● チョッパーはRHB-1070Jに付属しています。



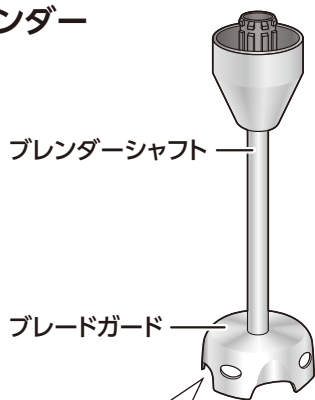
おろしディスクの使い方（おろす）

大根・しょうが・にんじんなどのすりおろしにご活用いただけます。ディスクの裏表を変えることで、細かめ・粗めのおろしをお楽しみいただけます。

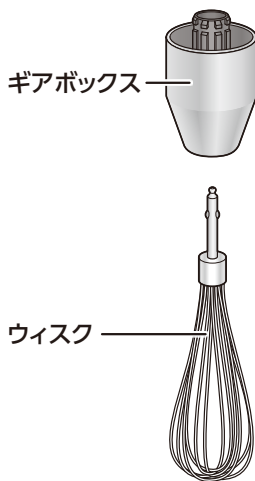
● おろしディスクはRHB-1070Jに付属しています。

各部のなまえ (続き)

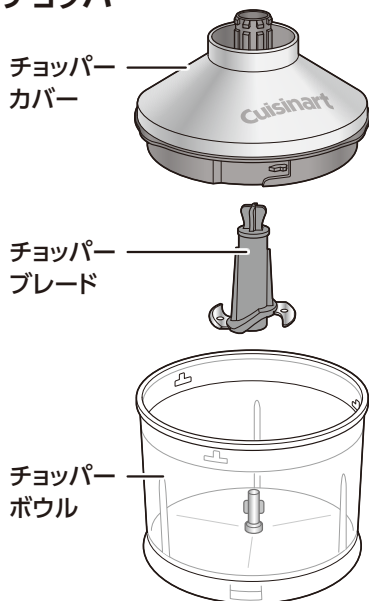
ブレンダー



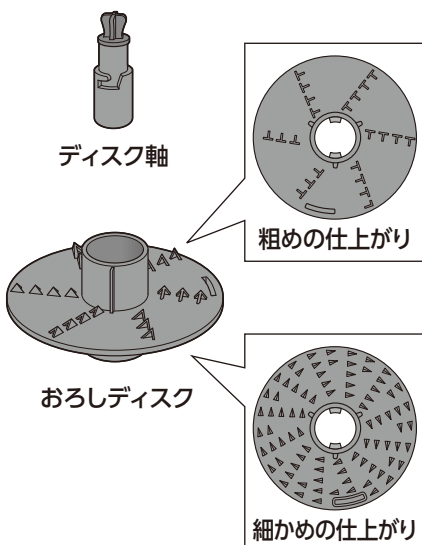
ウィスク



チョッパー



おろしディスク



お使いになる前に

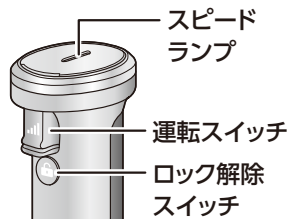
運転の仕方

ロック解除スイッチを1秒ほど押し、充電残量ランプが点灯したら運転スイッチを押します。充電残量ランプが点灯している間は、ロック解除スイッチから指を離しても、運転スイッチを押すと回転します。

■ スピード調整の仕方

運転スイッチを押す強さによって、回転スピードを3段階に調整することができます。強く押すほど回転スピードは上がります。
※ 低速や中速は、食材の飛び散りを抑えたり、様子を見ながら仕上がりを調整するときに活用できます。

- 運転が開始するとスピードランプが点灯します。回転スピードによってスピードランプの表示が変化します。



スピードランプ表示			
回転スピード	低速	中速	高速
スイッチを押す強さ	軽く押す		強く押す



■ パルス断続運転

運転スイッチを押したり離したりすることで「パルス断続運転」をすることができます。

連続運転	スイッチを押し続け、連続で回転させます。
パルス断続運転	ロック解除スイッチを押したまま、1回1～2秒くらいで、運転スイッチを「押し—離す」を繰り返し、断続的に回転させます。ボタンは一度に一番強く（高速）まで押してください。

アタッチメントの取り付け / 取り外しについて

■ 取り付け方法

本体とアタッチメントのクラッチ部を合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。

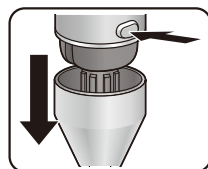
- ※ うまく差し込めないときは、アタッチメントを少し回転させてください。本体とアタッチメントの取り付け角度は90度ずつです。

- アタッチメントはしっかりと乾かしてから取り付けてください。（故障の原因）

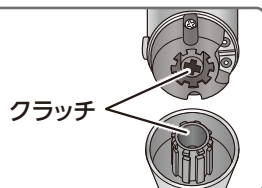


■ 取り外し方法

アタッチメント着脱ボタンを押しながら、アタッチメントを取り外します。



本体とアタッチメントのクラッチ部は樹脂で作られています。取り付けが不十分な場合、クラッチ部が損傷する原因になりますので、アタッチメントは確実に差し込んで固定してください。



調理・加工できない食材 (故障、破損の原因)

食材	理由	ブレンダー	チョッパー	ウイスク	おろしディスク	
コーヒー豆	固い					
棒だら						
乾燥したパン						
するめ						
干しいたけ			×			×
固い乾物類 (乾燥大豆・だし昆布)						
冷凍した食品・氷						
生のじゃがいも・さつまいも・かぼちゃ			×			○
ターメリック (ウコン)	水分が 少ない		×			
ゆでたじゃがいも・さつまいも・かぼちゃ ^{※1 ※2}						
パン生地・パスタ生地	粘り気が 強い				×	
納豆						
じねんじょ・つくねいも・やまといも						
肉・魚	負荷が 高い		○			

※1 ブレンダーの場合、スープ・ポタージュなど、水分を十分に加えた状態では使えます。

※2 チョッパーの場合、パルス断続運転に限り使用できます。連続運転はしないでください。

充電の仕方

はじめて使用するときは、充電ランプが緑色に点灯するまで充電してください。

- はじめてお使いのときや、半年以上使われていなかったときは、充電開始後の数分間、充電残量ランプが点滅しないことがありますが、そのまま充電すると点滅し始めます。
- 本製品はご使用のたびに充電をしても充電電池の寿命には影響ありません。
- 充電中は本体が多少あたたかくなりますが、異常ではありません。
- 使用期間の経過による充電電池の劣化に伴い、充電後の使用時間は減少する場合があります。



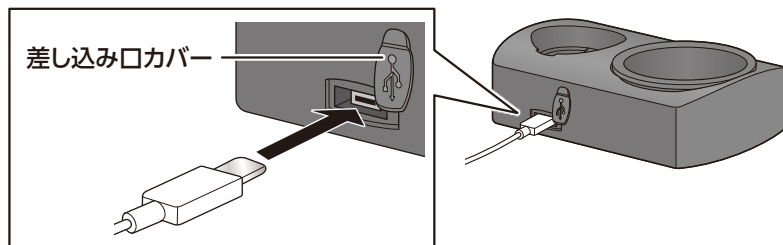
注意

USBケーブルは、必ず付属のものをご使用ください。
発火・感電の原因になります。

1

USBケーブルのUSBプラグ (Type-C) を、充電スタンドに差し込みます。

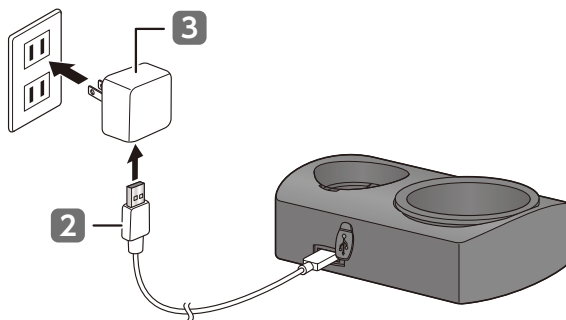
充電スタンドの差し込み口カバーをずらし、USBプラグを差し込んでください。



2

USBケーブルのUSBプラグ (Type-A) を、USB充電アダプタに差し込みます。

※ USB充電アダプタは付属していません。市販のUSB充電アダプタ (USB Type-A、5V/2A) をご使用ください。



3

USB充電アダプタをコンセントに差し込みます。

充電の仕方 (続き)

4 本体を充電スタンドの充電口にセットします。

セットすると自動で充電が始まります。充電ランプが緑色で点灯したら充電完了です。

※ 本体と充電スタンドの電極部 (5ページ参照) が濡れていない、汚れていないことを確認してからセットしてください。(故障の原因)

● 充電残量ランプの見方

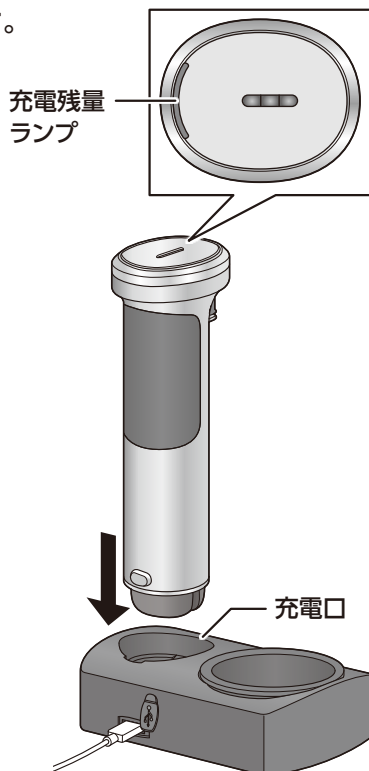
使用中

ランプの色・状態		充電量(目安)
赤	点滅*	30%未満
	点灯	30%～60%
黄	点灯	60%～85%
緑	点灯	85%以上

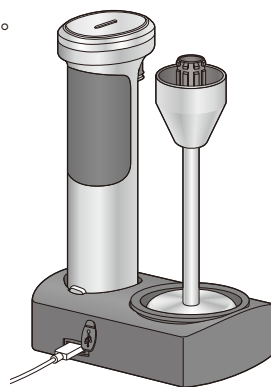
※ 使用中に赤色で点滅したときは、すぐに使用をやめて充電してください。

充電中

ランプの色・状態		充電量(目安)
赤	点滅	30%未満
黄	点滅	30%～70%
緑	点滅	70%～95%
	点灯	充電完了



● 充電口の横にブレンダーを立てておくことができます。





ブレンダーの使い方

スムージーやジュース、シェイク、スープ、ソース、マヨネーズ、離乳食、おかゆ、ミキサー食などにご活用いただけます。

お願い

- 過負荷や長時間の連続使用は、故障の原因になります。定格時間を守り、調理・加工できない食材や粘り気の強い食材には使用しないでください。(故障の原因)
- 加熱調理中の鍋の中では使わないでください。(やけどの原因)
- 刃を回転させたまま、容器や鍋に出し入れしないでください。(けが・やけどのおそれ)
- 禁止食材以外でもバナナなど粘りが出やすい食材は、攪拌時にモーターに過剰な負荷がかかり、故障や事故の原因となる場合があります。そのような食材を調理する場合は、食材の分量に対して目安として2倍以上の水分(例えばバナナ50gに対して100ml以上の水やジュースなど)を加えて調理してください。

食材の下準備

- 食材は2cm角程度に切る。(固い食材の場合は1cm角程度に切る)
- 食材の中に固い種子がある場合は、取り除き、必要に応じて皮をむく。
- 凍った食材は、半解凍または解凍する。

1 専用カップなどの容器に下準備した食材を入れます。

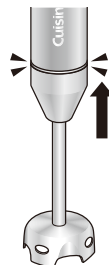
2 本体にブレンダーを取り付けます。

本体とブレンダーのクラッチ部を合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。

- アタッチメントはしっかりと乾かしてから取り付けてください。(故障の原因)



注意 ブレンダーを本体に取り付けるときは、運転スイッチから手が離れた状態でおこなってください。

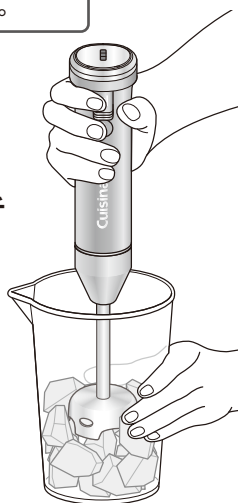


3 ブレンダーを食材に押し当て、ロック解除スイッチを1秒ほど押します。

充電残量ランプが点灯したら運転スイッチを押します。

充電残量ランプが点灯している間は、ロック解除スイッチから指を離しても、運転スイッチを押すと回転します。

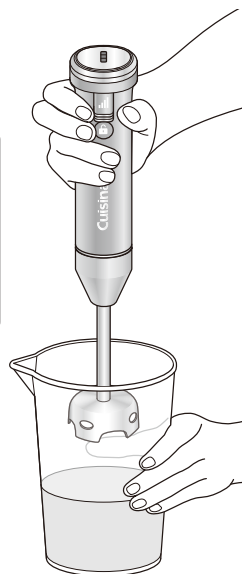
- ブレンダーは容器に対してまっすぐに入れてください。
- 容器が持ち上がらないようにしっかりと支えてください。
- 運転中に刃を液面より上に持ち上げないでください。食材が飛び散ります。



ブレンダーの使い方 (続き)

お願い

- 定格時間を超えて連続運転しないでください。(故障の原因)
- 定格時間以内であっても本体が熱いと感じたら、すぐに運転を中止して10分以上休ませて本体が十分に冷めたことを確認してから運転を再開してください。



4 調理が終わったら、運転スイッチから指を離して、回転を止めます。

- 液面からブレンダーを上げる場合は、必ず回転を止めてください。(調理物が飛び散る恐れ)

5 回転が止まったら、ブレンダーを容器から出します。

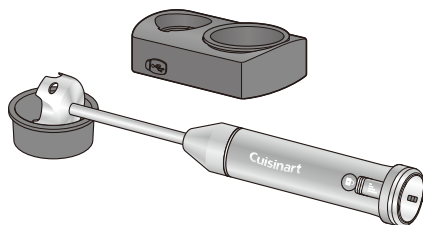
使用後は、ブレンダーを本体から取り外してお手入れします。

(25 ~ 26ページ参照)

■ブレンダートレイの使い方

ブレンダースタンドに入っているトレイは取り外すことができます。

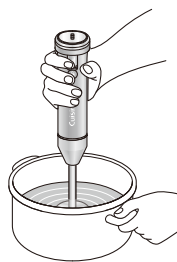
トレイにブレンダーシャフトを置けば、転がりを防ぎ周囲を汚さず使用できます。

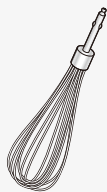


ポイント

ブレンダーは、金属やプラスチック製のボウル・鍋などの中に直接入れてご使用いただけます。

- 加熱した食材を調理する際は、食材を60℃以下に冷ましてから調理するなど、やけどに十分注意してご使用ください。
- ガラス製の容器(耐熱性・強化ガラスを含む)や陶器、磁器製などの割れやすい容器、銅、チョッパーボウルなどでは使用できません。
- 樹脂加工された鍋や容器、やわらかい素材でできたものは、ブレードガードの振動でキズがついたりしてしまうことがありますので、それぞれの鍋や容器の取扱説明書をご参照のうえ、ご使用ください。
- 固形物や粘りが出やすい食材、量が多いものを調理する場合は、パルス断続運転をおこない、ある程度食材が細かくなってから連続運転に切り替えてください。





ウィスクの使い方

生クリームや卵白の泡立てにご活用いただけます。

お願い

- お米とぎには使用しないでください。
- 過負荷や長時間の連続使用は、故障の原因になります。
定格時間を守り、調理・加工できない食材には使用しないでください。（故障の原因）
- ウィスクや専用カップ、容器は完全に乾いた状態でご使用ください。

調理の目安（専用カップを使用する場合）

食材	下準備	1回の最大量	運転時間の目安
卵白	—	3個分	2分30秒～3分
生クリーム（植物性）	脂肪分 30%以上	200ml	1分30秒～2分
生クリーム（動物性）			

1

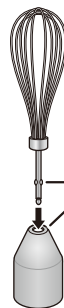
専用カップまたはボウルの中に食材を入れます。

※ 付属の専用カップのご使用をお勧めします。
ボウルを使用した場合は食材が飛び跳ねることがあります。
ボウルを使用する際は、深めのものをご使用ください。

2

ウィスクをギアボックスに取り付けます。

ウィスク接続部に差し込みます。カチッと音がするまで確実に奥まで差し込んでください。



凸部を溝に
合わせて
差し込む

3

本体にウィスクを取り付けます。

本体とギアボックスのクラッチ部を合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。

- アタッチメントはしっかりと乾かしてから取り付けてください。（故障の原因）



注意

本体にウィスクを取り付けるときは、運転スイッチから手が離れた状態でおこなってください。

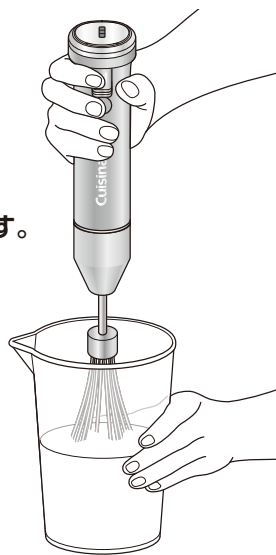
ウィスクの使い方(続き)

4 容器に入れた材料に、ウィスクの先端をつけます。

5 ロック解除スイッチを 1 秒ほど押します。
充電残量ランプが点灯したら運転スイッチを押します。

充電残量ランプが点灯している間は、ロック解除スイッチから指を離しても、運転スイッチを押すと回転します。

● 上下にかき混ぜるように動かしてください。



6 調理が終わったら、
運転スイッチから指を離して、回転を止めます。

- 回転中にウィスクの先端を液面より上に持ち上げないでください。食材が飛び散ります。
- ウィスクを横にすると食材が飛び散ることがあります。ウィスクは立てて使用してください。
- 運転中はウィスクが左右に細かくゆれながら回転しますが、故障ではありません。

7 回転が止まったら、
ウィスクを容器から出します。

使用後は、ウィスクを本体から取り外してお手入れします。

(25 ~ 26ページ参照)





チョッパーの使い方

RHB-1070Jに付属

野菜のみじん切り、肉のミンチ、魚のすり身、ナッツやハーブを細かくするのにもご活用いただけます。

お願い

- 過負荷や長時間の連続使用は、故障の原因になります。定格時間を守り、調理・加工できない食材には使用しないでください。(故障の原因)
- チョッパーボウルやチョッパーブレードは完全に乾いた状態でご使用ください。
- 1回に作る最大量を必ず守ってください。量が多いときは何回かに分けてください。
- チョッパーカバーとチョッパーボウルはしっかり固定してください。

食材の下準備

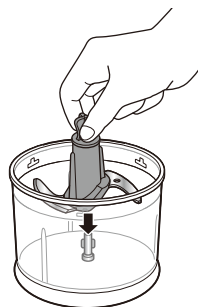
- 食材は2cm角程度に切る。(固い食材は1cm角程度に切る)
- 食材の中に固い種子がある場合は、取り除き、必要に応じて皮をむく。
- 肉や魚の骨、皮、筋は取り除く。 ● 凍った食材は、半解凍または解凍する。

調理の目安

※ 食材を単体で調理した場合の目安量です。水分や調味料を足して調理する場合、使用できる食材量は増減します。複数の食材や水分などを加える際は、仕上がりを見ながら量を調整してください。

材料	下準備	1回の最大量	回転速度	運転時間の目安	使い方のポイント
肉 (牛肉・豚肉・ささみなど)	筋を取り2cm角に切る	150g	高速	10～20秒	パルス断続運転を3～5回した後、連続運転
魚 (いわし・さんまなど)	頭、骨を取り除き2cm幅に切る	150g	高速	10秒	
いか・海老	殻・皮・わたなどを取り除き、2cm角に切る	150g	高速	10～20秒	
玉ねぎ	2cm角に切る	150g	高速	パルス断続運転を5～10回	—
にんじん	2cm角に切る	200g	高速	10秒	パルス断続運転を3～5回した後、連続運転
ハーブ類	茎を取る	30g	高速	10秒	—
ナッツ類 (ピーナッツ、アーモンド、くるみなど)	殻を取る	150g	高速	15秒	パルス断続運転を3～5回した後、連続運転
食パン (6枚切り)	1枚を16等分に切る	2/3枚	高速	10秒	—
パルメザンチーズ	室温に戻し1cm角に切る	60g	高速	10～20秒	パルス断続運転を3～5回した後、連続運転

チョッパーの使い方(続き)



1 チョッパーボウルにチョッパーブレードを取り付けます。

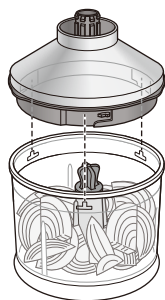
チョッパーブレードは鋭利ですので、軸の上部を持つようにしてください。

2 チョッパーボウルに食材を入れます。

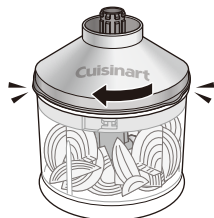
食材の入れ過ぎは故障の原因となりますので、「調理の目安」(16ページ)の1回の最大量を参考に量を調整し、量が多いときは何回かに分けてください。

3 チョッパーボウルにチョッパーカバーを取り付けます。

① チョッパーカバーの2箇所の凸部とチョッパーボウルの凹部を合わせて上からかぶせます。



② カチッと音がするまでチョッパーカバーを時計回りに回して固定します。チョッパーカバーがしっかり固定されていることを確かめてください。破損の恐れがあります。



4 チョッパーに本体を取り付けます。

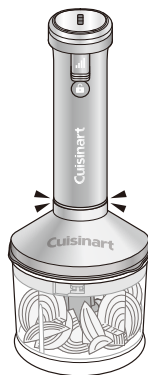
本体とチョッパーのクラッチ部を合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。

● アタッチメントはしっかりと乾かしてから取り付けてください。(故障の原因)



注意

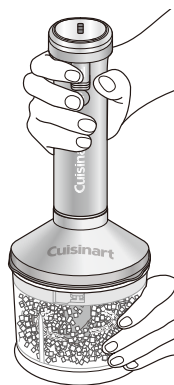
本体にチョッパーを取り付けるときは、運転スイッチから手が離れた状態でおこなってください。



- 5** ロック解除スイッチを1秒ほど押します。
充電残量ランプが点灯したら運転スイッチを押します。

充電残量ランプが点灯している間は、ロック解除スイッチから指を離しても、運転スイッチを押すと回転します。

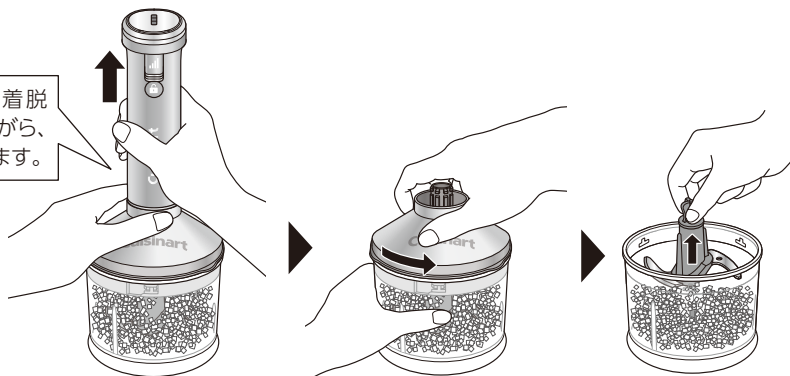
- 野菜をみじん切りするときには、パルス断続運転をすると、刻み具合が調節できるので効果的です。
- 食材がチョッパーボウルの内側に貼り付いた場合は、途中で箸やへらなどを使って下に落とすと調理がしやすくなります。



- 6** 調理が終わったら、運転スイッチから指を離して、回転を止めます。

- 7** チョッパーボウルから本体、チョッパーカバー、チョッパーブレードの順番で外します。

アタッチメント着脱ボタンを押しながら、本体を取り外します。

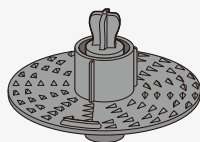


注意

- 運転スイッチから手を離し、回転が完全に止まったことを確かめてから外してください。
- チョッパーブレードを付けたままのボウルの中に手を入れないでください。
- チョッパーブレードの刃に直接触れないでください。

使用後は、お手入れします。

(25 ~ 26ページ参照)



おろしディスクの使い方

RHB-1070Jiに付属

大根・しょうが・にんじんなどのすりおろしにご活用いただけます。

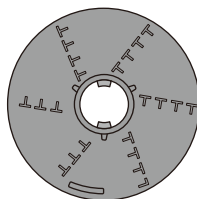
お願い

- 過負荷や長時間の連続使用は、故障の原因になります。定格時間を守り、調理・加工できない食材や粘り気の強い食材には使用しないでください。(故障の原因)
- チョッパーボウルやおろしディスクは完全に乾いた状態でご使用ください。
- 1回に作る最大量を必ず守ってください。量が多いときは何回かに分けてください。
- チョッパーカバーとチョッパーボウルはしっかり固定してください。
- 平らな場所で使用してください。
- 火にかけた食材を細かくしたい場合は、おろしディスクではなくブレンダーかチョッパーを使用してください。

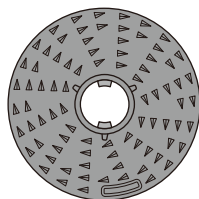
食材の下準備

- 食材は2cm角程度に切る。
- 食材の中に固い種子がある場合は、取り除き、必要に応じて皮をむく。

- おろしディスクはお好みの仕上がりの面を上にして取り付けます。



粗めの仕上げり



細かめの仕上げり

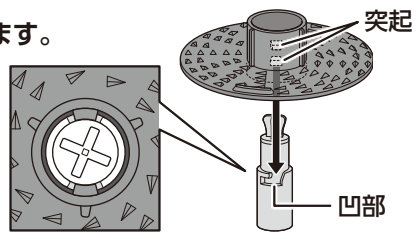
仕上げり	材料	下準備	1回の最大量	回転速度	運転時間の目安
細かめ	大根	2cm角に切る	80g	高速	60秒
粗め			100g		15～20秒
細かめ	しょうが		30g		40秒
細かめ	にんにく	皮をむいて一片ずつに分ける	30g		50秒
細かめ	にんじん	2cm角に切る	80g		45～60秒
細かめ	じゃがいも		70g		

※ 上記は目安になります。食材の状態により上手く調理できない場合がありますので、その際は分量を減らすか、より小さく切ってから調理してください。

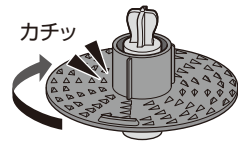
※ にんじんなどの色の濃い食材を調理すると、おろしディスクに色素がつくことがありますが、異常ではありません。

1 お好みの仕上がりの面を上にして
おろしディスクをディスク軸に取り付けます。

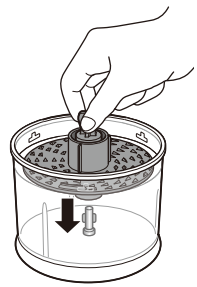
① おろしディスクの2箇所の突起を
ディスク軸の凹部に差し込みます。



② おろしディスクを時計回りに回して固定します。

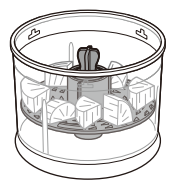


2 チョッパーボウルにおろしディスクを取り付けます。



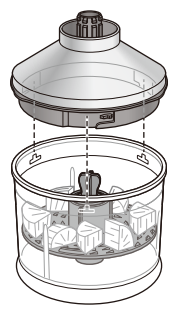
3 チョッパーボウルに食材を入れます。

食材をおろしディスクの上に均等に並べてください。

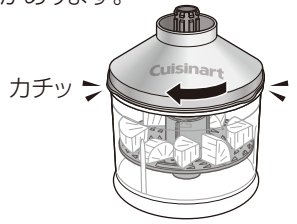


4 チョッパーボウルにチョッパーカバーを取り付けます。

① チョッパーカバーの3箇所の凸部と
チョッパーボウルの凹部を合わせて
上からかぶせます。



② カチッと音がするまでチョッパーカバー
を時計回りに回して固定します。
チョッパーカバーがしっかり固定されて
いることを確かめてください。
破損の恐れがあります。



おろしディスクの使い方 (続き)

5 チョッパーに本体を取り付けます。

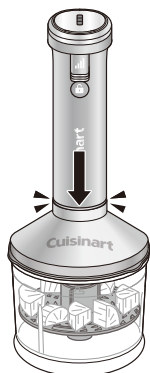
本体とチョッパーのクラッチ部を合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。

- アタッチメントはしっかりと乾かしてから取り付けてください。(故障の原因)



注意

本体にチョッパーを取り付けるときは、運転スイッチから手が離れた状態でおこなってください。

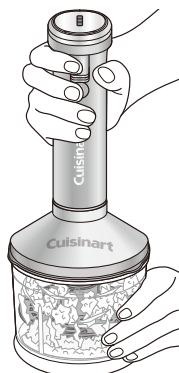


6 ロック解除スイッチを 1 秒ほど押します。

充電残量ランプが点灯したら運転スイッチを押します。

充電残量ランプが点灯している間は、ロック解除スイッチから指を離しても、運転スイッチを押すと回転します。

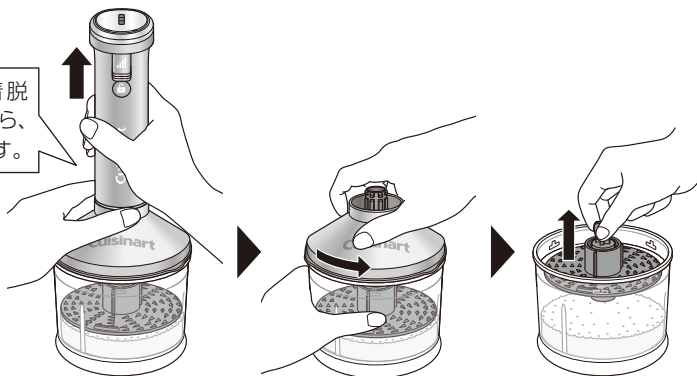
- 食材がチョッパーボウルの内側に貼りついた場合は、途中で箸やヘラなどを使って下に落とすと調理がしやすくなります。
- 最後にディスクの上に残った食材は、それ以上おろせませんので、スイッチを押し続けしないでください。



7 調理が終わったら、運転スイッチから指を離して、回転を止めます。

8 チョッパーボウルから本体、チョッパーカバー、おろしディスクの順番で外します。

アタッチメント着脱ボタンを押しながら、本体を取り外します。



注意

- 運転スイッチから手を離し、回転が完全に止まったことを確かめてから外してください。
- おろしディスクを付けたままのボウルの中に手を入れないでください。

使用後は、お手入れします。

(25 ~ 26ページ参照)

部品購入について

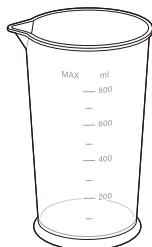
※ 部品のお取り寄せは、お買い求めの販売店または当社カスタマーサービス係へお問い合わせください。(30ページ参照)

専用カップ・フタ

専用カップ用フタ
品番：RHB-1000JCLD

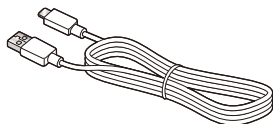


専用カップ
品番：HB-502JC



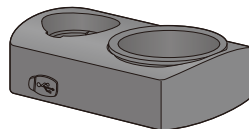
USBケーブル

品番：RHB-1000JUSB



充電スタンド

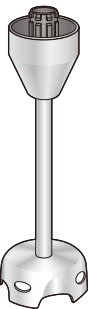
品番：RHB-1000JCHS



※ ブレンダーアトレーを含みます。

ブレンダー

品番：RHB-1000JBS



ウィスク

ウィスク
品番：RHB-1000JWSK

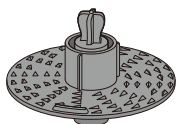


ギアボックス
品番：RHB-1000JWSB



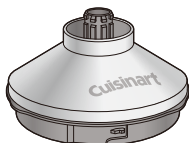
おろしディスク

品番：RHB-1000JRD

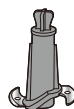


チョッパー

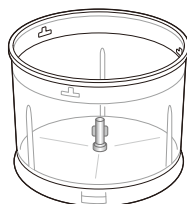
チョッパーカバー
品番：RHB-1000JCC



チョッパーブレード
品番：RHB-1000JCB



チョッパーボウル
品番：RHB-1000JCB



レシピ

本製品を使用したレシピはクイジナート公式HPIにて更新しています。
右の2次元バーコードからもご覧いただけます。



にんじんりんごジュース

材料 (2人分)

- にんじん…1/2本 (1cm角に切る)
- りんご…1/4個 (芯をとり1.5cm角に切る)
- オレンジジュース…200ml

作り方

- ① 容器に材料をすべて入れ、ブレンダーで、上から軽く押すよう上下に細かく動かしながらつぶす。全体的につぶれてきたら、なめらかになるまで混ぜる。
- ② グラスに注ぎ、お好みでカットした野菜やフルーツを飾る。



グリーンスムージー

材料 (2人分)

- グレープフルーツ・キウイ…各1/2個 (皮をむき2cm角に切る)
- バナナ…1/2本 (皮をむき2cm幅に切る)
- 水菜…1/4束 (50g、2cm幅に切る)
- 水…100ml

作り方

- ① 容器に材料をすべて入れ、ブレンダーで、上から軽く押すよう上下に細かく動かしながらつぶす。全体的につぶれてきたら、なめらかになるまで混ぜる。
- ② グラスに注ぎ、お好みでカットしたフルーツを飾る。



ごまドレッシング

材料 (作りやすい分量)

- 白ごま…60g
- 三温糖…大さじ4
- 酢…大さじ3
- しょうゆ…大さじ1
- 塩…小さじ2
- サラダオイル…50ml
- ごま油…大さじ1
- 水…50ml

作り方

- ① 容器に材料をすべて入れ、ブレンダーで上から軽く押すよう上下に細かく動かしながらつぶす。ごまの粒がなくなってきたら、なめらかになるまで混ぜる。



バジルソース

材料 (作りやすい分量)

- バジル…50g (葉を茎からはずしておく)
- オリーブオイル…120ml ● 松の実…25g
- にんにく…1片 (芽を取る)
- パルミジャーノ・レッジャーノ…大さじ2 (すりおろしたもの)
- 塩・こしょう…適量

作り方

- ① 容器に材料をすべて入れ、ブレンダーで上から軽く押すようにして、上下に細かく動かしながらつぶす。全体的につぶれてきたら、なめらかになるまで混ぜる。

お好みの、肉や魚、パスタなどにあわせてお召し上がりください。



離乳食 基本のペースト

材料 (作りやすい分量)

【にんじんペースト】

- にんじん…1本 (約130g・皮をむき2cm角に切る)
- 和風だしまたは野菜スープ…大さじ3

【じゃがいもペースト】

- じゃがいも…1個 (約150g・皮をむき薄切り)
- 和風だしまたは野菜スープ…大さじ4

【ほうれん草ペースト】

- ほうれん草…1束 (200g・2cm幅に切る)
- 和風だしまたは野菜スープ…大さじ3

作り方

【にんじんペースト】

- ① にんじんは柔らかくなるまでゆでる。
- ② 容器に①と和風だしまたは野菜スープを入れ、ブレンダーでなめらかになるまで混ぜる。

【じゃがいもペースト】

- ① じゃがいもは水にさらし、柔らかくなるまでゆでる。
- ② 容器に①と和風だしまたは野菜スープを入れ、ブレンダーでなめらかになるまで混ぜる。

【ほうれん草ペースト】

- ① ほうれん草は軸と葉に分け、軸から入れて柔らかくなるまでゆでる。流水にさらし、水気を絞る。
 - ② 容器に①と和風だしまたは野菜スープを入れ、ブレンダーでなめらかになるまで混ぜる。
- 成長時期によって、スープやおかゆ、パンケーキなどに混ぜて、様々なバリエーションのレシピを作ることができます。



お手入れ

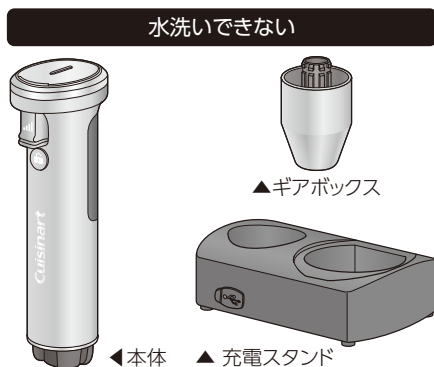
お願い 故障・劣化・変形の原因になります。

- シンナー・ベンジン・磨き粉や金属タワシ、化学ぞうきんなどは使わないでください。
- 熱湯は使用しないでください。

本体・充電スタンド・ギアボックス（ウィスク用）

湿らせた柔らかい布で汚れを拭き取ります。
汚れがひどい場合は、うすめた台所用洗剤を少量含ませて拭いてください。

- 水洗いすると内部に水が入り、故障の原因になります。
- 水につけ置きしないでください。
- 食器洗浄乾燥機は使用しないでください。



ブレンダー・チョッパーカバー

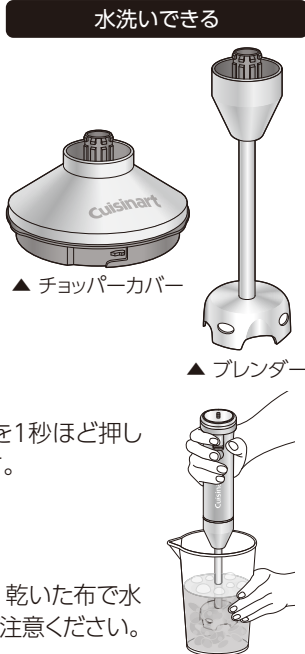
柔らかなスポンジに台所用洗剤をうすめた水を含ませて、
チョッパーカバーの内側をやさしく洗います。流水で洗剤を流した後、乾いた布で水分を拭き取ります。

特に接続部の水分をしっかり拭き取ってください。

- ブレンダーブレードは鋭利なので注意してください。食材のカスが残っている場合は、付属のクリーニングブラシ等を使って取り除いてください。
- 水につけ置きしないでください。
- 食器洗浄乾燥機は使用しないでください。

ブレンダーは、以下の方法でも洗浄できます。

- ① 容器にぬるま湯を400ml入れ、台所用洗剤を1～2滴入れます。
- ② ブレンダーの先端を容器の底に当て、ロック解除スイッチを1秒ほど押します。充電残量ランプが点灯したら運転スイッチを押します。ロック解除スイッチは離して構いません。このとき、本体に水がかからないように注意してください。
- ③ 運転スイッチから指を離し、ブレンダーを容器から出します。
- ④ ブレンダーを本体から外し、先端部分を流水で洗い流した後、乾いた布で水分を拭き取ります。ブレンダーブレードには直接触れないようご注意ください。

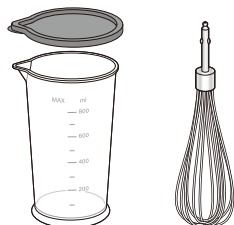


専用カップ・フタ・ウISK

水洗い、または食器洗浄乾燥機をお使いいただけます。
柔らかなスポンジに台所用洗剤をうすめた水を含ませて洗い、
流水で洗剤を流した後、乾いた布で水分を拭き取ります。

- 専用カップの耐熱温度は80℃、フタの耐熱温度は70℃です。
食器洗浄乾燥機を使う場合は、食器洗浄乾燥機の取扱説明書に従い、耐熱温度に合ったコースをご利用ください。

水洗いできる



▲専用カップ

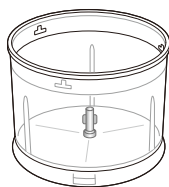
▲ウISK

チョッパーブレード・チョッパーボウル・おろしディスク・ ディスク軸・ブレンダートレー

水洗い、または食器洗浄乾燥機をお使いいただけます。
チョッパーブレードは、軸の上部を持ってチョッパーボウルから外してください。
柔らかなスポンジに台所用洗剤をうすめた水を含ませて洗い、流水で洗剤を流した後、乾いた布で水分を拭き取ります。

- チョッパーブレードとおろしディスクは鋭利なので注意してください。
- 耐熱温度は80℃です。食器洗浄乾燥機を使う場合は、食器洗浄乾燥機の取扱説明書に従い、耐熱温度に合ったコースをご利用ください。

水洗いできる



▲ チョッパーボウル



▲ ディスク軸



▲ おろしディスク



▲ チョッパー
ブレード



▲ ブレンダー
トレー

リチウムイオン電池のリサイクルについて

この製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの製品の廃棄に際しては、下記の手順でリチウムイオン電池を取り出し、各自治体の処理方法に従い、リサイクルにご協力ください。



Li-ion



注意

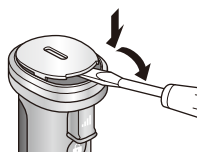
- 本製品を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。
- 一度分解した製品は絶対に再使用しないでください。
- 必ず手順に従って分解してください。
- 作業を行う際は目・手・指など、けがをしないよう十分に注意してください。

用意する物

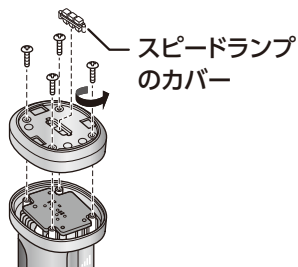
- プラスドライバー ● マイナスドライバー ● ピンセット ● はさみ 等

1 上ぶたのすき間にマイナスドライバーを差し込み、上ぶたを外します。

本体正面のすき間、または両側のすき間からマイナスドライバーを差し込んでください。

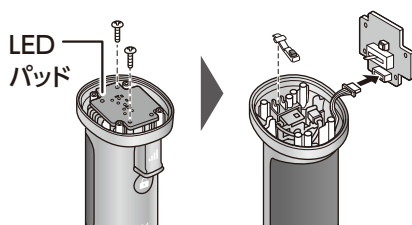


2 プラスドライバーを使ってネジを4本外し、銀色のパーツとスピードランプのカバーを取り外します。



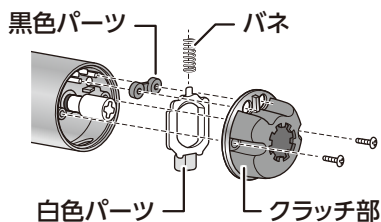
3 LEDパッドを取り外します。

- ① プラスドライバーを使って、LEDパッドを固定しているネジを2本外します。
- ② LEDパッドを持ち上げて、コネクタから引き抜きます。

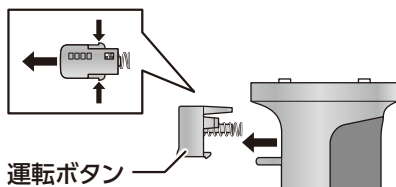


4 本体下部を分解します。

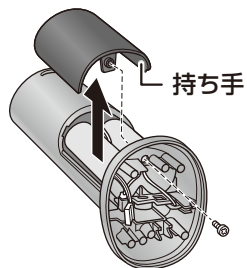
- プラスドライバーを使って、本体下部のネジを2本外し、以下のパーツを取り外します。
- クラッチ部 ● 白色パーツ
 - バネ ● 黒色パーツ



- 5** 運転ボタンを取り外します。
運転ボタン両端の凸部を押しながら
引き抜いてください。



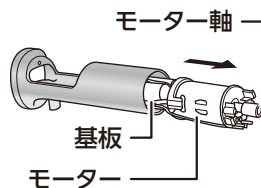
- 6** プラスドライバーを使ってネジを1本外し、
本体の持ち手（黒色のパーツ）を取り外します。



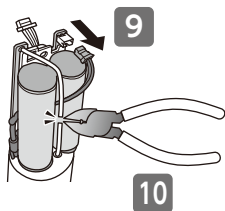
- 7** 本体下部のすき間にマイナスドライバーを差し込み、
クリーム色のパーツを取り外します。
モーターを固定しているパーツを、マイナスドライバーで
持ち上げるようにして取り外します。



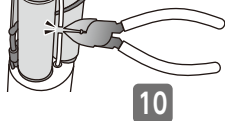
- 8** モーター軸を持って、本体内部からモーターと基板
を引き出します。



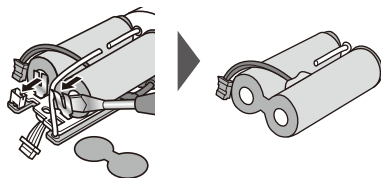
- 9** 基板の赤いコネクタを引き抜きます。



- 10** はさみ等で、黄色の配線を切ります。



- 11** 2つの電池の電極についている金属板を、
マイナスドライバーなどを差し込んで
1枚ずつ剥がし、電池を取り外します。



警告

金属板は必ず1枚ずつ剥がしてください。
ドライバーなどの金属で2枚の金属板に同時に触れると、電気回路が短絡して、発火する場合があります。危険です。

故障かなと思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは事故防止のため使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社修理センター（30ページ参照）にご相談ください。
お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは絶対にしないでください。

こんなとき		原因	対処方法
ブレンダー・チョッパー	回転が遅い	ブレードに食材がからまっている。	柄のついたブラシ等で食材を取り除いてください。 ※ 必ずブレンダーを本体から取り外しておこなってください。
		食材が大きい、または多すぎる。	食材を減らすか、食材を小さく切ってください。
		食材の粘り気が強い、または、食材が固い。	粘り気が強い食材や固い食材には使用できません。 (9ページ参照)
	本体が熱い	食材の粘り気が強い、または、食材が固い。	粘り気が強い食材や固い食材には使用できません。 (9ページ参照) 定格時間内でも粘り気の強い食材に使用すると、モーターが熱くなる場合があります。 その場合は、長時間の使用を避け、休ませてください。
においがする	定格時間を超過して使用している。	定格時間を超過して使用しないでください。	
	長時間使用している。 負荷がかかりすぎている。	においや煙のようなものを感じる場合があります。これは、モーターのコイル巻線の補強材（ワニス）がモーター自体の発熱により蒸発したためで故障ではありません。	
ウイスク	回転が遅い	食材の粘り気が強い。	負荷がかかると、回転が遅くなります。 粘り気の強い食材には使用しないでください。
	時間が長くかかる	食材が多すぎる。	「ウイスクの使い方」の「調理の目安」に記載している最大量をご参照ください。(14ページ参照)
チョッパー	音が異常に大きい	チョッパーカバーが正しく取り付けられていない。	チョッパーカバーを取り付け直してください。 (16ページ参照)
	ブレードが空回りする		
おろしディスク	回転しない	おろしディスクが正しく取り付けられていない。	正しく取り付け直してください。 (20ページ参照)
	時間が長くかかる	食材が大きい、または多すぎる。	食材を減らすか、食材を小さく切ってください。
		食材が固い。	固い食材には使用できません。(9ページ参照)
運転が止まり、充電残量ランプが点滅している	長時間使用している。	負荷がかかりすぎている。	運転を停止し、本体が冷めるまで休ませてください。
	負荷がかかりすぎている。		
充電残量ランプが高速で点滅している	電池残量が少ない。	充電してください。	

お願い

- 定格時間内の運転でも、モーターへ高い負荷を与えたり、繰り返し長時間運転したり、休止時間が不十分であったりしてモーターが熱くなった場合は、モーター過熱保護機能が働いて運転が止まる場合があります。その場合は電源をオフにして、本体が冷めるまで休ませてからご使用ください。
- 禁止食材は使用しないでください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は当社「修理センター」へ
- 使い方・部品・ご購入などのお問い合わせは、当社「カスタマーサービス係」へ

保証書(裏表紙をご覧ください)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から

本体1年間 ※付属品の保証はございません。

補修用性能部品の保有期間

当社では本製品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。なお、直接当社修理センター、当社カスタマーサービス係に送付した場合の送料はお客様負担となります。確認のため、修理内容を事前に当社修理センターまでご連絡くださることをお勧めいたします。

●保証期間を過ぎているときは

ご要望により有償修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	コードレス充電式ハンドブレンダー
品番	RHB-1020J、RHB-1070J
お買い上げ日	年 月 日
故障の原因	できるだけ具体的に

コンエアージャパン合同会社 お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い求めの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は、製品名・品番をご確認のうえ下記窓口へ

故障・修理などのご相談窓口

コンエアージャパン 修理センター



0120-137-240

受付時間：9:30～18:00

(土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく)

修理品のお送り先は修理センターでの受付時にご案内申し上げます。

使い方・部品・保証などの製品に関するご相談窓口

コンエアージャパン カスタマーサービス係



0120-191-270

受付時間：9:00～17:30

(土・日・祝祭日・年末年始などの長期連休をのぞく)

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

コンエアージャパン合同会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

仕様

品名：コードレス充電式ハンドブレンダー

品番：RHB-1020J、RHB-1070J

アタッチメント	ブレンダー 使用時	ウィスク 使用時	チョッパー 使用時	おろしディスク 使用時	充電スタンド (トレイ含む)
電池種類	リチウムイオン電池				—
定格時間	1分	3分	1分	2分	—
回転数 (約) ※高速時	13,500回/分	1,050回/分	2,200回/分	2,200回/分	—
外形寸法 (約) 幅×奥行×高さ (mm)	60×65×375	60×65×420	120×120×315	120×120×315	150×90×38
質量 (約)	530g	510g	700g	720g	135g
USBケーブルの 長さ (約)	1m (有効長)				—

- 製品のデザインは改善のため予告なく変更することがあります。
- 製品の色は印刷物に比較して実際の色と少し異なる場合があります。
- イラストは簡略して表現してあるため実際の製品と多少異なります。

愛情点検



長年ご使用のハンドブレンダーの点検を!

こんな症状はありませんか？

- ご使用中に本体が異常に熱くなる。
- 充電中にUSBケーブル・プラグが異常に熱くなる。
- USBケーブルを折り曲げると充電したりしなかったりする。
- ご使用中や充電中に異常な音がある。
- その他の異常・故障がある。

使用中止

ご使用または充電を中止して、故障や事故防止のため、販売店、または当社まで点検・修理をご相談ください。

IB-RHB1070J-01-2310